

みんなの「なんな一?」を伝える子ども記者のための新聞(毎月1回発行)

# 信 毎 こ ど も 記 者 ニ ュ ー ス

子ども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部)

〒380-8546 長野市南県町657

TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193

電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.49



発行/連絡先

新報小中学生新聞 **りゅうPON!**

6月9日(土曜日) 第127号 毎週日曜日発行

**全国子ども記者リポート 満蒙開拓 悲しい歴史**  
長野から3万3000人移住

**戦後、帰国すべき人も**

**全国初の建設**

**取材しました**

**ままご**

「信毎」の取材記事、写真、イラスト、漫画など、毎月1回発行の新聞です。

## 信 毎 こ ど も 新 聞 の 記 事 が ..

# 沖 縄 の 新 聞 に 載 っ た よ !

信濃毎日新聞と全国各地の新聞社の間で4月に始まった子ども向け紙面の記事交換。信毎子ども新聞に載った記事がこのほど、初めてほかの新聞に掲載されました。5月に下伊那郡阿智村の満蒙開拓平和記念館で開いた取材教室「満蒙開拓の歴史」編の記事がほぼそのまま、沖縄県の子どもの新聞「りゅうPON!」(琉球新報社)で紹介されました!

**満蒙開拓の記事「素晴らしい!」**  
この取材教室には長野県内から子ども記者10人が参加。今

から70年ほど前の戦争の時代、現在の国の東北部に日本が



つくった「満州」という国に長野県からも多くの人がわたって、大変な苦勞をしたことを、力を合わせて、信毎子ども新聞(5月25日付)で伝えました。

**満蒙開拓をリポートした信毎子ども新聞は、信毎と記事交換の約束をしている全国各地の子ども新聞担当者に郵送されて、そのうち、琉球新報社の担当の方が「どの作文も素晴らしい。記事を書いたことあるもので、記事を書いてみたい人は、どんな信毎地域活動部まで連絡してください。」**

晴らしい!と注目、沖縄の子ども新聞に載せてもらうことができました。ほかに、西日本新聞社福岡県から「載せたい!」と申し出があつて、7月中旬に載せてもらえる予定です。

今後も、信毎の子ども新聞に載ったみんなの記事は、長野県以外のどこかの新聞にも載る可能性があります。あります。頑張ってくださいね。記事を書いてみたい人は、どんな信毎地域活動部まで連絡してください。

### 地震のこと、学んだよ

記者は、取材して、まてらなところまで行って、まてらなところまで行って、まてらなところまで行って...

起こった昔の大地震についても学び、信毎子ども新聞(6月1日付)でリポートしてくれました。みんな興味があることを教えてね。都合をつけて、みんなが取材にでかけられるように、子ども新聞編集部もがんばります!

精密地震観測室では室長の橋本徹夫さん(左)に質問したよ

観測室には世界中の観測結果が集まってきます

観測室には日本一長い石英管のみ計があつても小さな地面の動きも観測できます。ひだんは公開してないけれど特別に見せてもらつたよ

真田宝物館では、166年前に長野県北部で起こった善光寺地震の被害の様子をえがいた絵図などを見たよ(講師は元県立歴史館総合情報課長の宮下健司さん)